

## コア・セミナーの感想（Tグループ）

---

生命科学科に入学してくる人は、大体の人が将来研究職に就きたいと考えています。そんな私たちにとってこのコア・セミナーは自分で調べたことをみんなに発表するという初めての作業の場でした。この能力は今後研究者として生きていくためには欠かせない能力になります。だからなのか、班のみんなが最初から真面目にやっていました。私たちの班は生命科学科だけの班なので最初からみんな顔見知りということもあり意見も出しやすい環境でした。しかし、真面目にやっているのになかなか終わらず、最終的には時間外に作業することになってしまいました。自分で調べてみんながわかりやすいようにまとめるのはすごく大変なのだということがよくわかりました。（S.A）

今回、私はこのコア・セミナーで臓器移植についてグループ学習をしました。今までは、臓器移植についてなんとなく知っている程度でしたが、コア・セミナーを通して、知らないことがたくさんあってびっくりしました。しかも、ちょうど臓器移植法改正が取りざたされていて、非常にタイムリーな話題でした。また、プレゼンテーションを行うまで、グループのみんなと、どの事について調べようかとか、どのようにまとめるか、誰がどこを担当するかなどさまざまな話し合いをしましたし、意見を言い合う事もありました。そのなかで、みんないろいろな意見を持っていて、非常におもしろかったです。コア・セミナーは、自主性や人の意見を聞くこと、プレゼンについてなど、さまざまな力を必要とするいい授業だと思いました。（H.I）

先日のコア・セミナーでは大変貴重な体験をさせていただきました。私たちの班は臓器移植について発表したのですが、始めて得た知識も多く大変勉強になりました。特にコア・セミナーの時期と国会で臓器移植法の改正案が審議されていた期間が重なっていたこともあり、死の定義といったものについても深く考えさせられました。九大の第一外科で実際に移植手術に携わっておられる北田先生から現場の詳しい実情や実際の手術についてお話を伺えたことも印象深かったです。発表では自分たちで調べ、その内容を自分の言葉で表現することの難しさも痛感しました。今後このような機会があればもっと落ち着いて発表できるように努力したいと思います。最後になりましたが私の視野を拓けてくれたTグループのメンバー、適切な助言と楽しい学習の機会を与えてくださった續先生と大野先生、本当にありがとうございました。（A.I）

今回のコア・セミナーでは、少人数のチームで協力して目標を達成する姿勢を学ばせてもらいました。また、續教授のお力を借り、臨床分野で活躍されている、移植医の先生との対談の機会を頂くこともできました。移植医の先生には、他では聞けない現場のお話や、移植だけではなく医療全体に関わる考え方を教えていただき、今後につながるとても貴重な体験をさせていただきました。チーム作業については、初めは戸惑いましたが、わずかながらも連携作業では何が大切かを理解できました。今回のような色々な体験ができたことを嬉しく思っています。（T.O）

## コア・セミナーの感想文（Tグループ）

---

今回のコア・セミナーで、T班は臓器移植について調べました。T班のメンバーは全員積極的でまじめに取り組んでいました。毎回のミーティングでは、それぞれが調べてきたことを的確に伝え、その上で問題点やその解決策について自分の意見や考えを述べる事ができたと思います。また発表の直前までリハーサルするなど、班のメンバーは本当に努力していたので、自分もがんばらなければならないと思えました。研究をしていく上で、チームワークが大切だと聞いたことがあります。今回のコア・セミナーで、その重要さに気づけたと思います。これからこの経験を生かしていきたいです。 (A.K)

## コア・セミナーの感想文（Uグループ）

---

今回のコア・セミナーではたくさんのごことを得ました。自分から積極的に関わっていくことのご大切さや、考えを相手に伝えることのご難しさや大切さ…なかなか5人で意見を合わせて進めていくのは難しかったですが、大変だった分得られたものは大きいはずで。具体的には書きませんが、先生から学んだことは特に非常に大きな収穫になりました。今後の自分に役立てられるととても大きな第一歩になったと思います。反省点も多く残りましたが、そこからまた次に生かせる改善点を見つけることが出来ました。今回のこの貴重な体験を決して無駄にせず、これからも自分を成長させられるよう励んでいきたいです。 (N.S)

今回のコア・セミナーでは様々なことを学びました。スライドの作成や班員での話し合い、先生方からのアドバイスなどこれからのためになることが多くありました。僕達の班ではテーマから決まっていなかったのがそこが決まるまでが長く、最終的に発表できるまでみんなよく頑張ったと思います。チューター役の近藤先生にアドバイスをもらいながら、一人ひとりの役割を明確にし、しっかりと話し合いをし、責任を果たすことが出来ました。近藤先生は、発表が終わった後も、熱心に話をしてくださり、とても感謝しています。個々の考え方の違いを感じ、こういった活動の面白みも味わいつつ、無事にコア・セミナーを終えることができました。またこのような機会があることを楽しみにしています。 (Y.S)

今回のコア・セミナーを通して学んだことの一つに、グループの連携のご大切さがあります。それは、それぞれが分担し調べた内容を他の班員に伝えるときに、他の人が持っている情報と自分の情報が異なっていたり、矛盾していたりすることがあり、再度調べなおすのに時間がかかったことや、病欠で人数が減ったときに多少トラブルがあったことなど、事前の対応、例えばもう少し細かく情報を交換するなどして対処できだ事に手を焼いたことが一因にあります。また逆に、自分のミスをカバーしてもらったり、手伝ってもらったりなど、先ほど述べた悪い面だけでなくいい面でも連携のご大切さを学ぶことができたので非常にためになりました。また、自分たちで疑問を見つけてそれについて調査するという作業も新鮮で、今後に生かしていきたいと思ひます。 (H.H)